

# 編修趣意書

## 教育基本法との対照表

| ※受理番号      | 学校         | 教科                    | 種目 | 学年   |
|------------|------------|-----------------------|----|------|
| 104-209    | 小学校        | 道徳科                   | 道徳 | 第1学年 |
| ※発行者の番号・略称 | ※教科書の記号・番号 | ※教科書名                 |    |      |
| 38 光村      | 道徳 114     | どうとく 1 きみが いちばん ひかるとき |    |      |

## ▶ 1. 編修の基本方針

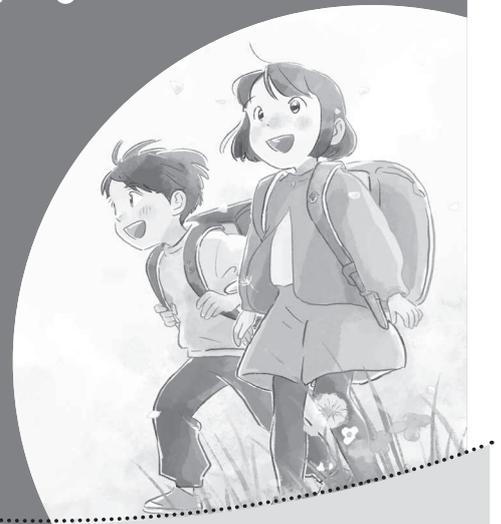
# これからの時代を生き抜く 子どもたちのために。

人格の完成を旨とする教育基本法に基づき、

これからの学校には、一人一人の児童が、

- ・自分のよさや可能性を認める
  - ・あらゆる他者を価値のある存在として尊重する
  - ・多様な人々と協働しながら、さまざまな社会的変化を乗り越える
  - ・豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となる
- ことが求められています。

私たちは、これらの実現を旨として、3つの方針に則って教科書を編修しました。



特色

1

## 道徳科との幸せな 出会いを願って

...

第1教材の前に、「どうとくがはじまるよ」を配しました。道徳を学ぶ、最初の一步として、道徳科は何を考える教科なのかについて、イラストを用い、児童に語りかけます。また、①から⑤の教材までを入門期とし、絵を中心とした教材で構成しました。



特色

2

## 実感することを 大切に

...

「ころを かよわそう」「かんじよう いのち」などの、体験して確かめてみるという活動を提示しています。友達と気持ちよく関わることのよさ、命を感じるもののすばらしさなどが、実感を伴った学びとなるように工夫しました。



特色

3

## 現代的な課題と 向き合う心を育む

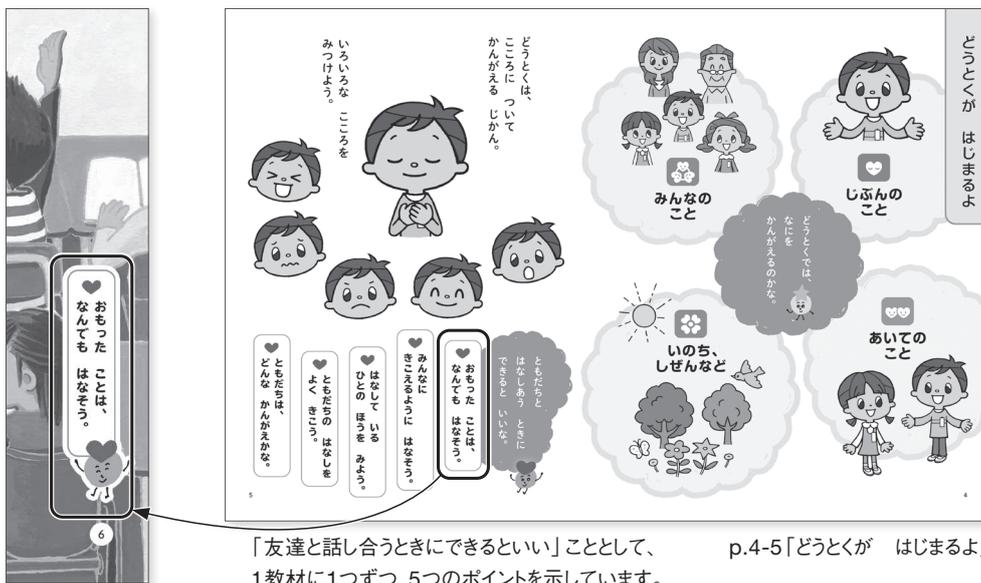
...

現代的な課題（「いじめ問題」「情報モラル」）と道徳の学びを結び付けられるようにしました。これからの時代を生き抜いていく児童が、現実にある課題を意識し、自分の生き方と関わらせながら、考えを深めることができます。

✓ 「どうとくが はじまるよ」

最初の一步——道徳科は何を考えるのか

- ・第1教材に入る前に、道徳科は何を考える教科なのかを語りかけています。小学校での道徳科の学びの最初の一步として、4つの視点を「じぶんの こと」「あいての こと」「みんなの こと」「いのち、しぜんなど」とし、イラストを用い、イメージとしてつかみやすいように示しました。
- ・1年では、「友達と話し合うときにできるといい」5つのポイントを示しています。続く、①から⑤の教材冒頭で、1つずつポイントを示すことで、1時間1時間、ゆっくりと意識できるようにしています。2年以上の第1教材で示している、「みんなで気持ちよく話し合うためのコツ」の素地となります。



p.6-7「①がっこう だいすき」

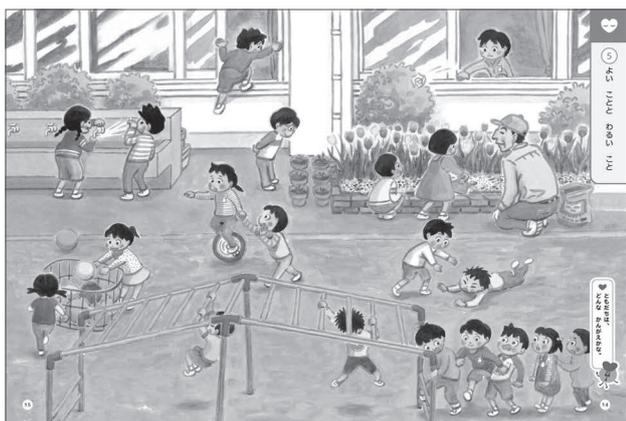
「友達と話し合うときにできるといい」こととして、1教材に1つずつ、5つのポイントを示しています。

p.4-5「どうとくが はじまるよ」

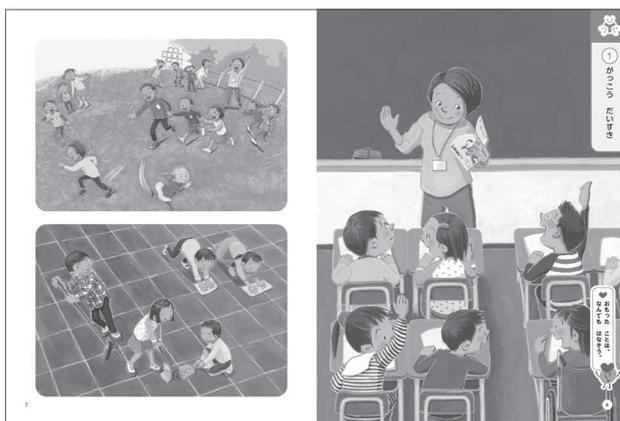
✓ 道徳科の入門期

絵を使って経験を引き出す

- ・①から⑤の教材では、文字を読む負担を軽減させるため、絵に描かれた場面と自分の生活とを結び付けながら考えるよう教材化しました。「小1プロブレム」として問題になる、急激な学びの負担感を軽くすることに配慮して、てびきは示していません。



p.14-15「⑤よい ことと わるい こと」



p.6-7「①がっこう だいすき」

## 特色 2 実感することを大切に

### ✓ ころを かよわそう「ともだちと なかよくすごそう」

#### どんな伝え方がよいかを確かめる

- 「ころを かよわそう」では、相手に自分を知ってもらおううれしさを実感できるように、自分を知ってもらうときに、どんな伝え方をすればいいのかを確かめます。入学して2か月が経った頃、改めて確認することで、友達と対話する礎をつくっていきます。



p.28-29 ころを かよわそう「ともだちと なかよくすごそう」



p.45 「かんじよう いのち」

### ✓ かんじよう いのち 生きていることの実感を

- 「かんじよう いのち」は、前の教材で考えた「生きていることのよさ」について、体を使って実感できるように、活動を促しています。
- 頭で考えるだけでなく、実際に見たり、聞いたり、嗅いだり、触ったりしながら、命のぬくもりを感じられるようにしたいと考えました。

### ✓ えんじて かんがえよう 演じて、初めて気づけることがある

- 「えんじて かんがえよう」は、前の教材のてびきの「えんじて みましよう」を受け、役割演技への取り組みを示しています。他の教材でも、演じて考えることが効果的な場合には、てびきで、「えんじて みましよう」と、よびかけています。
- 演じてみて、自分の口から言葉が発せられたとき、自分の体を動かしたとき、初めて実感を伴って、教材の登場人物の気持ちが迫ってくるがあります。そんな学習機会を大切にしました。



p.80 かんがえる ヒント「えんじて かんがえよう」



「いじめ問題」「情報モラル」

ユニットで、テーマを探求する

- ・現代的な課題として重要とされる「いじめ問題」「情報モラル」の2つのテーマを取り上げ、教材とコラムを組み合わせた「ユニット」を構成しました。
- ・コラムでは、課題を自分のこととして受け止め、自己の生き方についての考えを深められるよう配慮しました。



▶ 2. 上記の記載事項以外に意を用いた点や特色

全ての児童にとって使いやすく、わかりやすく

特別支援教育への配慮

- ・教科書全体において、色覚特性や特別支援教育の観点から、専門家による校閲を受け、全ての人が使いやすいユニバーサルデザインの観点に立った編修とデザインを心がけました。
- ・必要に応じて、挿絵に登場人物の名前を添えることで、挿絵に描かれた人物が、本文にあるどの登場人物を表しているのか、わかりやすくしました。

人権上の配慮

- ・教科書全体において、教材や挿絵に登場する人物や執筆者に性別の偏りがないようにし、人種・身体的特徴などについても多様性に意を用い、記述には十分配慮しています。また、人権教育の専門家に全面的な校閲をお願いしました。

学習上の配慮

[判型について]

- ・B5判より横幅を10ミリ広くすることで、持ち運びや

すいサイズのまま、文字や挿絵を大きく示しています。児童の負担を最小限におさえるよう配慮しました。

[文字について]

- ・文字の大きさは、発達の段階、教材の内容によって、十分に配慮しました。
- ・本文はユニバーサルデザインにも配慮した、オリジナルの教科書体活字を用いました。

[表記について]

- ・漢数字以外は全て平仮名とするとともに、片仮名にはルビを付し、読みの負担を軽減しました。

[文章の区切りについて]

- ・全文節分かち書きとし、言葉のまとまりを捉えやすいようにしました。
- ・行頭に助詞がこないよう、意味のまとまりで改行することで、児童が教材の内容をつかみやすくなりました。

### ▶ 3. 対照表

| 図書の構成・内容      |  | 特に意を用いた点や特色   | 第2条との対照 | 該当頁   |
|---------------|--|---|---------|---|
|               | 巻頭詩  | 豊かな情操と道徳心を培うとともに、個人の価値を尊重して創造性を養うために、詩の形式をとった児童へのメッセージを掲載した。  | 第一号、第二号 | 表2-1  |
| 教材            | どうとくが はじまるよ  | 真理を求める態度を養い、互いの価値を尊重し、その能力を伸ばしていくために、道徳の時間に行うさまざまな活動や学びを紹介する中で、疑問を追及していく態度や、他者を尊重しながら意見を交流すること、自分自身を見つめることの重要性を感じることができるようなページを設けた。 | 第一号、第二号 | 4-5   |
|               | 2 きもちの よい せいかつ   | 豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな心身を養うことの大切さに気づくことができるよう、児童の発達の段階と学校生活に即した話題を取り上げ、教材を配置した。  | 第一号     | 8-9   |
|               | 8 かぼちゃの つる   |   |         | 20-25   |
|               | 11 かぞくと おはなし   |   |         | 34-36   |
|               | 14 ありがとうが いっぱい   |   |         | 46-47   |
|               | 23 ひしゃくぼし  |   |         | 81-85   |
|               | 6 みんな じょうず   | 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、成長する喜びが感じられるよう、児童の発達の段階と学校生活に即した話題を取り上げ、教材を配置した。  | 第二号     | 16-17   |
|               | 31「すき」から うまれた 「そらまめくん」   |   |         | 112-115   |
|               | 34 みんな みんな、ありがとう   |   |         | 124-127   |
|               | 3 あかるい あいさつ  | 他者との関わりの中で、自己を見つめ、自主及び自律の精神を養うことができるよう、児童の発達の段階と学校生活に即した話題を取り上げ、教材を配置した。  | 第二号     | 10-11   |
|               | 5 よい ことと わるい こと  |   |         | 14-15   |
|               | 10 きんの おの  |   |         | 30-33   |
|               | 17 ぼんたと かんた  |   |         | 55-57   |
|               | 20 わすれて いる こと、なあい  |   |         | 68-71   |
|               | 21 おふろそうじ  |   |         | 72-74   |
|               | 25 これなら できる  |   |         | 88-91   |
|               | 30 なわとびカード   |   |         | 109-111   |
|               | 32 やれば できるんだ   |   |         | 116-119   |
|               | 9 どうして こう なるのかな  |   |         | 自身の生活と社会との関連を意識しながら、社会に奉仕し働くことを尊ぶとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与することの大切さに気づくことができるよう、児童の発達の段階と学校生活に即した話題を取り上げ、教材を配置した。 |
|               | 19 きゅうしょくどうばん  | 64-67   |         |   |
|               | 29 みんなで つかう ものや ばしょ  | 104-107   |         |   |
|               | 1 がっこう だいすき  | 他者との関わりの中で、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うことができるよう、児童の発達の段階と学校生活に即した話題を取り上げ、教材を配置した。   | 第三号     | 6-7   |
|               | 4 なかよくね  |   |         | 12-13   |
|               | 15 やさしい ひと、みつけた  |   |         | 48-49   |
|               | 16 あしたは えんそく   |   |         | 50-53   |
|               | 18 とりかえっこ  |   |         | 60-63   |
|               | 22 二わの ことり   |   |         | 75-80   |
|               | 27 はしの うえの おおかみ  |   |         | 94-99   |
|               | 28 ジャングルジム   |   |         | 100-103   |
|               | 7 みんな いきてる   | 自他の生命を尊び、それらの生命を取り巻く自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことができるよう、児童の発達の段階と学校生活に即した話題を取り上げ、教材を配置した。  | 第四号     | 18-19   |
|               | 12 あさがお  |   |         | 38-41   |
|               | 13 いきて いるって  |   |         | 42-44   |
| 33 ちいさな ふとん   | 120-123  |   |         |   |
| 24 せかいの こどもたち | 伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛するとともに、他国の伝統や文化を理解し、国際社会の平和を願う態度を養うことができるよう、児童の発達の段階と学校生活に即した話題を取り上げ、教材を配置した。 | 第五号   | 86-87   |   |
| 26 にほんの あそび   |  |   | 92-93   |   |
| 特設ページ         | (こころを かよわそう) ともだちと なかよく すごそう   | 豊かな情操と道徳心を培うとともに、互いの価値を尊重しながら温かい人間関係が築けるようなページを設けた。   | 第一号、第二号 | 28-29   |
|               | かんじょう いのち  | 自他の生命を尊び、それらの生命を取り巻く自然を大切にすることを培うことができるようなページを設けた。  | 第四号     | 45  |
|               | なんだろう なんだろう  | 幅広い知識と教養を身につけ、真理を求める態度を養い、豊かな情操を培うことができるようなページを設けた。   | 第一号     | 58-59   |
|               | まなびの きろく   | 個人の価値を尊重し、その能力を伸ばしていくために、学習した道徳的価値や、それに関連した自分自身のことを振り返り、自己評価ができるよう、学習を振り返り、記録するページを設けた。   | 第二号     | 折り込み  |



教材には、1時間の学びの道筋を示した「てびき」を用意し、ユニバーサルデザインや特別支援教育などの観点から、見やすく読みやすい紙面にしました。

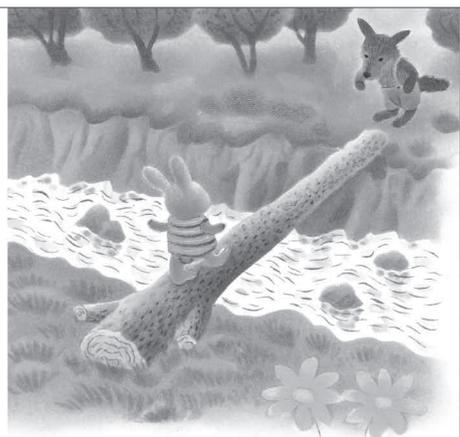
環境に配慮した紙に、植物性インキを用いて印刷しています

著作者を明示し、著作権についての意識づけを図ります

本文は、ユニバーサルデザインにも配慮したオリジナルの教科書体活字を採用しています

形と色で判別できる視点マーク

「こら、こら。」  
と、おおかみは、うさぎを  
にらみつけました。  
「おれが わたって きたのに きが  
つかなかったのか。もどれ、もどれ  
おおかみは、どなられて、  
うさぎは、しかたなく  
うしろに もどりました。  
「えへん、へん。」  
おおかみは、いい きもちです。  
それからと、いうもの、  
おおかみは、この いじわるが  
おもしろく なりました。



27 はしのうえのおおかみ

「うしろをさかむらしてしまつた  
うさぎ、おれがさかむらしてしまつた  
うさぎ、おれがさかむらしてしまつた  
うさぎ、おれがさかむらしてしまつた」



94

キャラクター「こころん」が、児童を教材に誘います

二次元コードの横には、デジタルコンテンツの内容を示しました

タイトル回りとしてびきは、視点の色で統一しました

B5判を10ミリ横に広げたサイズで、文字やイラストを大きく示しました

かんがえよう・はなしあひび  
だれかに しんせつに すると、どんな きもちになるでしょう。  
● おおかみは、くまの うしろすがたを みおくりながら、  
どんな ことを かんがえて いたでしょう。  
◎ 95ページで「えへん、へん」と いった ときと、98ページで「えへん、へん」と  
いった とき、おおかみの きもちを くらべて みましょう。  
● だれかに しんせつに した ことが、ありますか。その とき、どんな きもちに なりましたか。



99

めあてに迫るために、特に考えてほしい問いには、◎(二重丸)を付しました

児童が、教材を通して何について考えるのかがわかるよう、めあてを太字で示しました

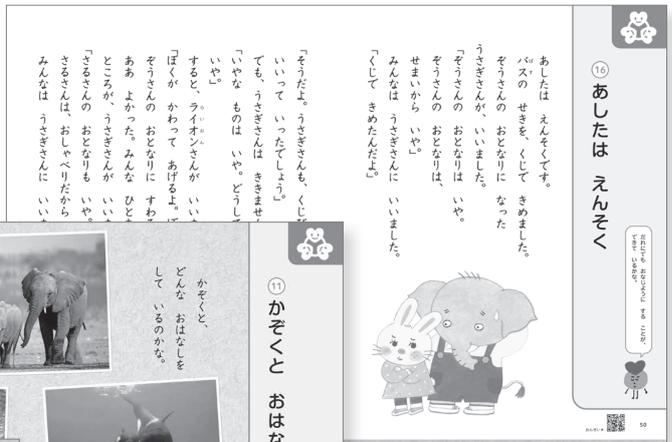
# 特色 3 児童自らが道徳性を養っていけるように

## ✓ 児童一人一人の道徳的な価値観を耕し広げる教材群

・児童の心にストレートに飛び込む読み物教材、写真や一枚絵を主とした教材など、児童が多面的・多角的に考えられる、多様な教材を用意しました。

p.48-49

「⑮やさしいひと、みつけた」



p.50-53 「⑯あしたは えんそく」



p.34-36 「⑪かぞくと おはなし」

## ✓ 1時間ごとの振り返りを記録し、1年の学びを振り返る

・巻末の折り込みには、シールを貼る活動を通して1時間ごとの学びを振り返るシートを用意しました。1年間の学びが1枚で見渡せ、児童自身はもちろん、先生や保護者も児童の成長や変化を確認することができます。



巻末 折り込み「まなびの きろく」

巻末「まなびの きろく シール」

✓ 多様な学習活動で児童の学びを深める「かんがえる ヒント」



p.37 「どうとくで つかう ことば」



p.80 「えんじて かんがえよう」

・深い学びへと誘うために、さまざまな学習活動を提案しました。自分の考えを相手に伝えるときの言い方や、役割演技に取り組みながら考えるときのヒントを示すことで、豊かな学びにつなげます。

✓ 自分に引き寄せて考えることができる「かんじよう いのち」



p.45 「かんじよう いのち」

・「生命の尊さ」に重点を置き、1年間に3つの教材を用意しています。その中の1つに、児童が生命の尊さを実感できるような活動として、「かんじよう いのち」を提案しています。



p.42-44 「いきて いるって」

✓ 児童の思考を広げ深めるデジタルコンテンツ

|   |   |   |
|---|---|---|
| <p>22 二つの ことり</p> <p>みそやきや、やまがらの うちへ うぐいすの うちへ いじりこが、まよって いました。</p> | <p>26 にほんの あそび</p> <p>にほんや、あなたが すんで いる どのころか、むかしから つたわる たのしい あそびです。</p> | <p>【このきょうかしょをつかう みなさんへ】<br/>ここでは、みんなで かんがえたい たいせつな ことを たしかめる ことができます。よみとるときには、かならず、せんせいや おうちの かたと いっしょにおこないましょう。<br/>■タブレットなどをつかうときは<br/>■かんせんしょうたいさく<br/>■ぼうさい<br/>■SDGs エスディーゼス<br/>■がっこうで つかう にほんご</p> |
|---|---|---|

p.75-80 「22二つの ことり」

p.92-93 「26にほんの あそび」

表4

・二次元コードが付してある教材には、授業の中で活用できる動画などの資料や、臨場感あふれる朗読など、児童が興味、関心をもって視聴できるコンテンツを用意しています。また、家庭との連携などの観点から、新しい生活様式や防災、SDGsに関わることなど、他教科や日常生活にも関連するコンテンツを併せて用意しています。

「22二つの ことり」では、お話に出てくる鳥の写真を、「26にほんの あそび」では、子どもたちが昔から伝わる遊びをする様子を、視聴することができます

## ▶ 2. 対照表

| 図書の内容・構成   |                            | 学習指導要領の内容 |   |   |                     | 該当頁                               | 配当<br>時数 | 配当<br>学期 |      |
|--|----------------------------|-----------|---|---|---------------------|-----------------------------------|----------|----------|------|
|  |                            | 視点※1      |   |   |                     |                                   |          |          | 内容項目 |
|  |                            | A         | B | C | D                   |                                   |          |          |      |
| 巻頭詩  |                            |           |   |   |                     | 表2-1                              |          |          |      |
| 1<br>ねん<br>せい<br>に<br>な<br>つ<br>た<br>よ                   | どうとくが はじまるよ                | ○         | ○ | ○ | ○                   | 内容項目を限定しない                        | 4-5      |          |      |
|  | 1 がっこう だいすき                |           |   | ○ |                     | よりよい学校生活、集団生活の充実                  | 6-7      | 1        |      |
|  | 2 きもちの よい せいかつ             | ○         |   |   |                     | 節度、節制                             | 8-9      | 1        |      |
|  | 3 あかるい あいさつ                |           | ○ |   |                     | 礼儀                                | 10-11    | 1        |      |
|  | 4 なかよくね                    |           | ○ |   |                     | 友情、信頼                             | 12-13    | 1        |      |
|  | 5 よい ことと わるい こと            | ○         |   |   |                     | 善悪の判断、自律、自由と責任                    | 14-15    | 1        |      |
|  | 6 みんな じょうず                 | ○         |   |   |                     | 個性の伸長                             | 16-17    | 1        |      |
|  | 7 みんな いきてる                 |           |   |   | ○                   | 生命の尊さ                             | 18-19    | 1        |      |
|  | 8 かぼちゃの つる                 | ○         |   |   |                     | 節度、節制                             | 20-25    | 1        |      |
|  | 9 どうして こう なるのかな            |           |   | ○ |                     | 規則の尊重                             | 26-27    | 1        |      |
|  | 〈ころを かよわそう〉ともだちと なかよく すごそう |           |   | ○ |                     | よりよい学校生活、集団生活の充実                  | 28-29    |          |      |
| 10 きんの おの  | ○                          |           |   |   | 正直、誠実               | 30-33                             | 1        |          |      |
| 11 かぞくと おはなし   |                            |           | ○ |   | 家族愛、家庭生活の充実         | 34-36                             | 1        |          |      |
| どうとくで つかう ことば  |                            |           |   |   |                     | 37                                |          |          |      |
| ま<br>わ<br>り<br>の<br>ひ<br>と<br>と<br>な<br>か<br>よ<br>く<br>ね | 12 あさがお                    |           |   |   | ○                   | 自然愛護                              | 38-41    | 1        |      |
|  | 13 いきて いるって                |           |   |   | ○                   | 生命の尊さ                             | 42-44    | 1        |      |
|  | かんじょう いのち                  |           |   |   | ○                   | 生命の尊さ                             | 45       |          |      |
|  | 14 ありがとうが いっぱい ※2          |           | ○ |   |                     | 感謝                                | 46-47    | 1        |      |
|  | 15 やさしい ひと、みつけた            |           | ○ |   |                     | 親切、思いやり                           | 48-49    | 1        |      |
|  | 16 あしたは えんそく               |           |   | ○ |                     | 公正、公平、社会正義                        | 50-53    | 1        |      |
|  | 〈コラム〉こんな こと、して ない？         | ○         | ○ | ○ |                     | 善悪の判断、自律、自由と責任／親切、思いやり／公正、公平、社会正義 | 54       |          |      |
|  | 17 ぼんたど かんた                | ○         |   |   |                     | 善悪の判断、自律、自由と責任                    | 55-57    | 1        |      |
|  | なんだろう なんだろう                |           |   | ○ |                     | よりよい学校生活、集団生活の充実                  | 58-59    |          |      |
|  | 18 とりかえっこ                  |           |   | ○ |                     | よりよい学校生活、集団生活の充実                  | 60-63    | 1        |      |
|  | 19 きゅうしょくとうばん              |           |   | ○ |                     | 勤労、公共の精神                          | 64-67    | 1        |      |
|  | 20 わすれて いる こと、なあい          |           | ○ |   |                     | 礼儀                                | 68-71    | 1        |      |
|  | 21 おふろそうじ                  | ○         |   |   |                     | 希望と勇気、努力と強い意志                     | 72-74    | 1        |      |
|  | 22 二わの ことり                 |           | ○ |   |                     | 友情、信頼                             | 75-80    | 1        |      |
|  | 23 ひしゃくぼし                  |           |   |   | ○                   | 感動、畏敬の念                           | 81-85    | 1        |      |
|  | 24 せかいの こどもたち              |           |   | ○ |                     | 国際理解、国際親善                         | 86-87    | 1        |      |
|  | 25 これなら できる                |           |   | ○ |                     | 家族愛、家庭生活の充実                       | 88-91    | 1        |      |
| 26 にほんの あそび  |                            |           | ○ |   | 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 | 92-93                             | 1        |          |      |
| み<br>ん<br>な<br>で<br>い<br>っ<br>し<br>よ<br>に                | 27 はしの うえの おおかみ            |           | ○ |   |                     | 親切、思いやり                           | 94-99    | 1        |      |
|  | 28 ジャングルジム ※2              |           |   | ○ |                     | 公正、公平、社会正義                        | 100-103  | 1        |      |
|  | 29 みんなで つかう ものや ばしょ        |           |   | ○ |                     | 規則の尊重                             | 104-107  | 1        |      |
|  | 〈コラム〉いろいろな やくそくや きまり       |           |   | ○ |                     | 規則の尊重                             | 108      |          |      |
|  | 30 なわとびカード                 | ○         |   |   |                     | 正直、誠実                             | 109-111  | 1        |      |
|  | 31 「すき」から うまれた 「そらめくん」     | ○         |   |   |                     | 個性の伸長                             | 112-115  | 1        |      |
|  | 32 やれば できるんだ               | ○         |   |   |                     | 希望と勇気、努力と強い意志                     | 116-119  | 1        |      |
|  | 33 ちいさな ふとん                |           |   |   | ○                   | 生命の尊さ                             | 120-123  | 1        |      |
| 34 みんな みんな、ありがとう   |                            | ○         |   |   | 感謝                  | 124-127                           | 1        |          |      |
| 合計時数   |                            |           |   |   |                     |                                   | 34       |          |      |

※1 視点の内容 A：主として自分自身に関する事 B：主として人との関わりに関する事 C：主として集団や社会との関わりに関する事  
D：主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関する事

※2   はユニット構成となっていることを示す。